

## 治田の子現地に赴く ブラ治田 「稲荷山トンネル」 編



3年生 社会科では「わたしたちのまち みんなのまち」の学習を進めるなかで、校区内で現在建設が進められている「稲荷山トンネル」の現場を訪ね、内部を見学してきました。トンネルは「坂城更埴バイパス」の一部。千曲市側より全長 174 メートルのトンネルに入りました。トンネルを抜けるとそこは長野市「塩崎」でした。昔、石切り場があったという地籍、石材や建築材にも用いられた岩石が産出した場所。岩石は、地学的に言うと火成岩の「流紋岩」だそうです。ロードヘッダーでも歯が立たず、一日に 1 メートルしか前進できずに、発破(爆薬)による掘削に工法転換したそうです。何人かの子どもは石ころにも興味関心を示し、工事関係者に断わりを入れて、トンネル内に転がっていた「流紋岩」を採取し、大事に握りしめていました。

## 治田の子現地に赴く ブラ治田 「長野県最古のリンゴの木」 編



4年生 総合的な学習の時間では「ふるさと学習」を進めています。長野県で最初にリンゴ栽培に着手した地の一つが校区内にあります。果樹栽培をされている農家を訪ね、お話をお聞きしました。園内にある樹齢 140 年の「国光」というリンゴの原木を見せていただきました。「こっこう」という響きに懐かしさを感じる保護者の皆様も多いのではないのでしょうか。明治 12 年(1879)に米国から輸入された国光の原木は、正に生きた化石のようでした。

## 治田の子現地に赴く ブラ治田 「稲荷山公園」 編



1年生は生活科で 夏を見つけに稲荷山公園に出かけました。すぐわきを特急「しなの」が通ったり、遠くに「冠着山」が見えたり、懐かしの保育園が見えたり、子どもたちは興奮気味でした。冠着山に「治田」と呼びかけをしている子どもたちです。やまびこは聞こえたのでしょうか。

### 励んでいます 磨いています

学校の周りでもいよいよ田植えが始まりました。5年生は学校隣接の田んぼをお借りして稲作に取り組んでいます。既に「代掻き」を体験しました。今週は「田植え」を予定しています。

早いもので一学期も後半。音楽会（6/20）まで10日ほどとなりました。演奏、鑑賞の施設としては最高の環境で開催できますこと、またPTA役員の皆様にも運営面でご協力いただけますことに感謝申し上げます。

音楽会翌日には「プール開き」を予定しています。5.6年生がプール清掃をしてくれましたので、水泳学習を進める準備が整いました。今年はプール開きに際して模範泳を予定しています。

前号でお伝えした やぎの「さゆか」さんは、たくましい母親となっています。新たに誕生した命に、子どもたちも心を働かせて関わってくれています。母子共に子どもたちが持ってきてくれた草を、今日もムシャムシャと、わき目もふらずに食べています。

